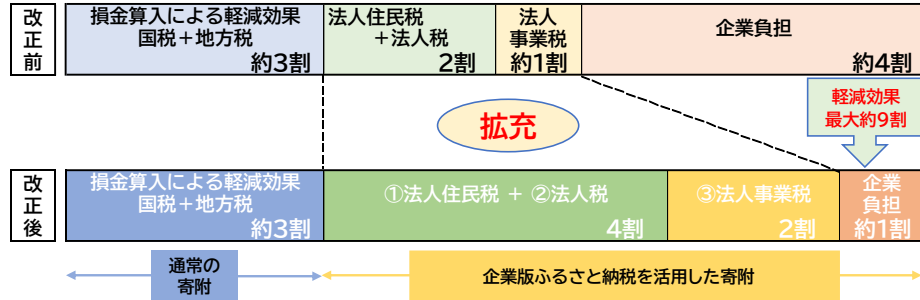


# 企業版ふるさと納税ってなに？

国が認定した地方公共団体の行う地方創生の取り組みに対し企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。

令和2年度に制度が大幅に見直され、損金算入による軽減効果(寄附額の約3割)と合わせて、最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担が約1割にまで圧縮されるなど、より使いやすい仕組みとなりました。



## 税目ごとの特例措置

- ①法人住民税 寄附額の4割を税額控除(法人住民税法人割額の20%が上限)
- ②法人税 法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度(法人税額の5%が上限)
- ③法人事業税 寄附額の2割を税額控除(法人事業税額の20%が上限)

## 企業の皆さんに聞く 「企業版ふるさと納税」活用のメリットとは？

- 社会貢献 SDGsへの寄与
- 創業地等の地域への恩返し
- 事業への貢献



### お問い合わせ

鹿部町役場 企画振興課(電話:01372-7-5297)

町公式ホームページ(企業版ふるさと納税)

QRコード ▶



## 鹿部町の概要

鹿部町は、人口約3,500人の「海と温泉のまち」です。

発見から100周年を迎えた町のシンボル「しかべ間歇泉」は、北海道遺産にも選定されています。

また、毎年8月の第3土曜日に開催される鹿部町最大のイベント「しかべ海と温泉のまつり」では、カッター競漕やふれあい水族館、ピング大会が開催されるほか、フィナーレには3,000発を超える花火が打ち上げられます。



**北海道鹿部町  
企業版ふるさと納税  
のご案内  
(令和8年度版)**

# 北海道鹿部町が取り組むプロジェクト

## 基本目標1

### 「地場産業の振興と安定した雇用を創出する」

将来にわたり基幹産業である水産業を守っていくことは、鹿部町の人口減少対策の基本となります。特に若年層の産業後継者確保や既存商工業者への支援を強化していくとともに、地場産品の付加価値向上の取り組みや新たに起業を目指す事業者への支援により、一次産業と関連した雇用の場の創出を目指します。

#### 【取組内容】

- 鹿部町沿岸漁業振興対策事業 ●特産品販路拡大促進事業
  - 鹿部町地域産業支援事業 ●鹿部町介護職員人材確保事業
  - 広域連携及び官民連携による地域活性化事業
  - テレワーク・チャレンジショップ事業
  - 企業誘致・新産業構築推進事業
- など



## 基本目標2

### 「地域の魅力を生かし新しい人の流れを創出する」

道の駅しかべ間歇泉公園を観光拠点として、地域資源を活かして鹿部の魅力がより伝わる取り組みを進め、交流人口の拡大を図るとともに、鹿部町への移住・定住を検討する方や、鹿部町出身者のUターン促進につながる魅力発信と環境整備を推進します。

#### 【取組内容】

- 拠点観光施設運営事業 ●しかべ観光促進事業
  - しかべ海と温泉のまつりほかイベント、祭り開催事業
  - スポーツ合宿受入事業 ●空き家・空地の情報提供
  - 移住促進事業 ●広域での交流・移住関連事業への参加
  - 地域おこし協力隊制度の活用 ●住環境整備助成事業
  - 奨学金返還支援事業
- など



## 基本目標3

### 「若い世代が希望を持って結婚・出産・子育てができる環境を構築する」

若い世代の「結婚して子どもを産み育てたい」という希望をかなえるため、結婚・出産・子育てにおける支援充実を図り、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進します。

#### 【取組内容】

- 妊婦一般健診及び超音波検査料助成
  - 不妊治療費及び不育治療費助成 ●子ども医療費助成事業
  - 子育て支援・預かり保育事業 ●教育費の負担軽減
  - 子育て負担ゼロ事業 ●鹿部町子育て支援事業
  - 人間力を高めるための体験活動の充実
- など



## 基本目標4

### 「誰もが安全・安心を実感して住み続けられるまちづくりを推進する」

住環境、災害対策の充実を図りながら、あらゆる人が安心して暮らせる環境づくりを推進します。

#### 【取組内容】

- 防災協力者育成事業 ●道路ネットワークの整備
  - 新たなエネルギー活用事業
  - 地域公共交通体制の整備・運行事業
  - 地域活動支援センター活動の支援 ●特定健診の推進
  - 水道施設長寿命化事業 ●生活支援体制整備事業
  - インフルエンザ予防接種の助成
- など



ご支援をお願いいたします。